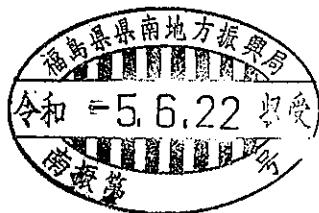


(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 22日

福島県知事 殿



## 提出者

住 所 福島県白河市東深仁井田字道山2-4  
 氏 名 日本果実加工株式会社 白河工場  
 工場長 岡田 年男  
 電話番号 0248-34-3611

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日本果実加工株式会社 白河工場
事業場の所在地	福島県白河市東深仁井田字道山2-4
事業の種類	清涼飲料水製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月～令和6年3月

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1278.0 t	全処理委託量	1278.0 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	優良認定処理業者への 処理委託量	_____ t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	再生利用業者への 処理委託量	1278.0 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	_____ t	認定熱回収業者への 処理委託量	_____ t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	_____ t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	_____ t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: )	
項目	実績値	排出量	有機物量
①排出量		② 自ら直接再生利用した量	不要物等発生量
②+③自ら再生利用を行った量		③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
④自ら熱回収を行った量	④ 自ら中間処理した量	⑤ ④のうち熱回収を行った量	
⑤自ら中間処理により減量した量	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	
⑥⑦自ら中間処理により減量した量		⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑩全処理委託量		⑩ ⑪のうち再生利用業者への処理委託量	
⑪優良認定業者への処理委託量		⑫再生利用業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量		⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		⑭のうち優良認定業者への処理委託量	
		⑮⑯のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(産業廃棄物の種類：動植物性残さ)

令和4年度

日本果実加工白河工場

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理により減量した 量	自ら中間処理により減量した 量	⑪のうち優良認定 處理業者への 処理委託量	⑪のうち熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への処理 委託量	⑪のうち熱回収を行 う業者への熱回収 委託量
①排出量	1,105.0	④	⑤	⑥	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
②+⑥自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行った量	⑤	⑥	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
⑤自ら熱利用を行った量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	0	⑩全処理委託量	1,105.0	⑪のうち優良認定 處理業者への 処理委託量	0	⑫のうち再生利用業者への 処理委託量	1,105.0	⑬のうち熱回収認定業者への 処理委託量	0	⑭のうち熱回収を行 う業者への熱回収 委託量	0
⑪優良認定處理業者への処理委 託量	0	⑫再生利用業者への処理委託量	1,105.0	⑬熱回収認定業者への処理委 託量	0	⑭熱回収を行 う業者への熱回収 委託量	0	⑮のうち熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への処理 委託量	0	⑯のうち熱回収を行 う業者への熱回収 委託量	0

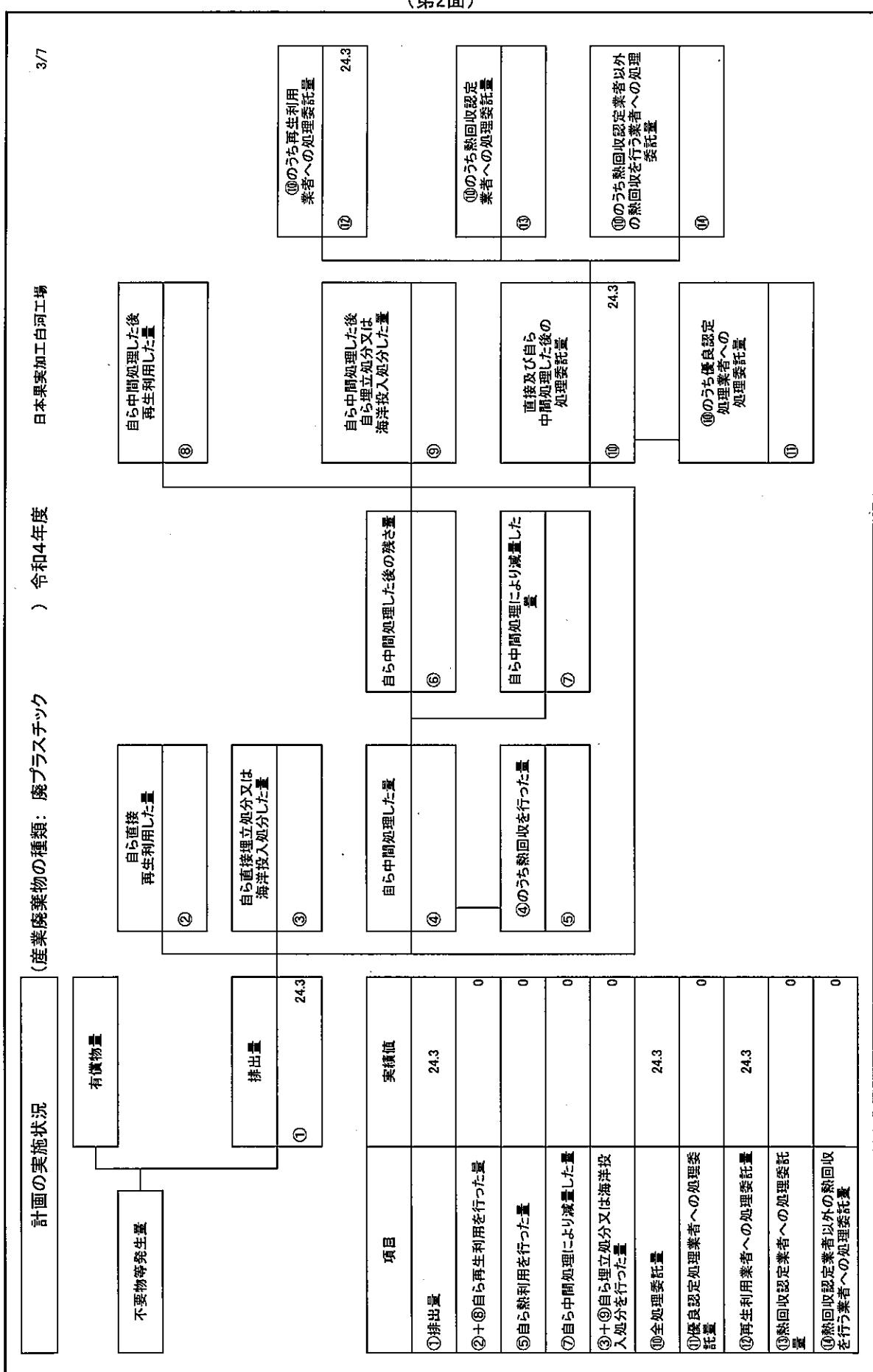
(産業廃棄物の種類: 汚泥

) 令和4年度

日本果実加工白河工場  
2/7

計画の実施状況	
項目	実績値
① 排出量	117.0
② 不要物等発生量	
③ 有機物量	
④ 自ら直接再生利用した量	
⑤ 自ら中間処理した後再生利用した量	
⑥ 自ら直接処分又は海洋投入処分した量	117.0
⑦ 自ら中間処理した後の残さ量	
⑧ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑩ 自ら中間処理により減量した量	
⑪ 自ら中間処理により減量した量	
⑫ 自ら熱回収を行った量	
⑬ 自ら熱回収を行った量	
⑭ 自ら中間処理により減量した量	
⑮ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑯ 全処理委託量	117.0
⑰ 良好認定処理業者への処理委託量	0
⑱ 再生利用業者への処理委託量	117.0
⑲ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑳ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
㉑ ⑰～㉓のうち再生利用業者への処理委託量	117.0
㉒ ⑰～㉓のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
㉓ ⑰～㉓のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)



計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 紙くず)		) 令和4年度		日本果実加工白河工場		4/7			
①	不要物等発生量	②	有機物量	③	自ら直接 再生利用した量	④	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑤	自ら中間処理した量		
⑥	排出量	⑦	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑧	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑪	②+⑥	8.5	⑫	④+⑦	8.5	⑬	⑤+⑧	8.5	⑭	⑨+⑩	8.5
⑮	③+⑥	0	⑯	⑥+⑦	0	⑰	⑦+⑧	0	⑱	⑩+⑪	0
⑲	⑤+⑥	0	⑳	⑧+⑨	0	㉑	⑪+⑫	0	㉒	⑯+⑰	0
㉓	③+⑥+⑦	0	㉔	⑩+⑪+⑫	0	㉕	⑰+⑱	0	㉖	⑱+㉒	0
㉗	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑯+⑰+⑱+㉑+㉒	8.5	㉘	⑪+⑫+㉑+㉒	8.5	㉙	㉖+㉗	0	㉚	㉖+㉗+㉙	0

(第2面)

計画の実施状況  
(産業廃棄物の種類：木くず)

)令和4年度

日本果実加工白河工場  
5/7

日本果実加工白河工場  
5/7

不要物等発生量	
有償物量	

自ら直接 再生利用した量	
②	

排出量	① 0.0
実績値	

実績なし

実績なし

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	
自ら中間処理した量		
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
④のうち熱回収を行った量	④	
自ら中間処理により減じた 量	⑥	
自ら中間処理により減じた 量	⑦	
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量		
⑩のうち熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への処理 委託量	⑩	0.0
⑪のうち優良認定 処理業者への処理委 託量		
⑫再生利用業者への処理委託量		0.0
⑬熱回収認定業者への処理委 託量		0
⑭熱回収認定業者以外の熱回 收を行う業者への処理委託量		0
⑮のうち再生利用 業者への処理委託量	⑯	0.0

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器くず)		) 令和4年度		日本果実加工白河工場		6/7	
項目	実績値	①	0.6	②	0	③	0	④	0.6
①排出量	排出量	②	0.6	③	0	④	0	⑤	0
②+⑥自ら再生利用を行った量	有機物量	⑥	0.6	⑦自ら中間処理を行った量	0	⑧自ら直接再生利用した量	0	⑨自ら中間処理した量	0
⑤自ら熱利用を行った量	自ら直接再生利用した量	⑧	0	⑩自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0.6	⑪自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0.6	⑫自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0.6
⑦自ら中間処理により減量した量	自ら直接再生利用した量	⑨	0	⑭自ら中間処理により減量した量	0	⑮自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	⑯自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	自ら直接再生利用した量	⑩	0	⑭自ら中間処理により減量した量	0	⑮自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	⑯自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0
⑩全処理委託量	自ら直接再生利用した量	⑪	0	⑮自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	⑰自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	⑱自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0
⑪優良認定業者への処理委 託量	自ら直接再生利用した量	⑫	0.6	⑰自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	⑲自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	⑳自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0
⑫再生利用業者への処理委託 量	自ら直接再生利用した量	⑬	0.6	⑲自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	⑳自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	㉑自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0
⑬熱回収認定業者への熱回收 量	自ら直接再生利用した量	⑭	0	㉑自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	㉒自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	㉓自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0
㉑熱回収認定業者以外の熱回收 を行う業者への処理委託量	自ら直接再生利用した量	㉒	0	㉒自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	㉓自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0	㉔自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量	0

(第2面)

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

) 令和4年度

日本果実加工白河工場

7/7

計画の実施状況

不要物等発生量

有機物量

再生利用した量

排出量

自ら直接  
海洋投入処分した量

項目 実績値

①排出量 0.8

自ら中間処理した量

②+③自ら再生利用を行った量 0

④自ら中間処理した量 0

⑤自ら熱回収を行った量 0

⑥自ら中間処理により減量した量 0

⑦自ら中間処理により減量した量 0

⑧自ら埋立処分又は海洋投  
入処分を行った量 0

⑨全処理委託量 0.8

⑩優良認定処理業者への処理委  
託量 0

⑪再生利用業者への処理委託量 0.8

⑫熱回収認定業者への処理委託量 0

⑬熱回収認定業者以外の熱回  
収を行った業者への処理委託量 0

自ら中間処理した後  
再生利用した量

⑧

⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量

0.8

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量

⑯

直接及び自ら  
中間処理した後  
の残さ量

⑪のうち熱回収認定業者への  
処理委託量

⑰

⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量

⑱

(第2面)